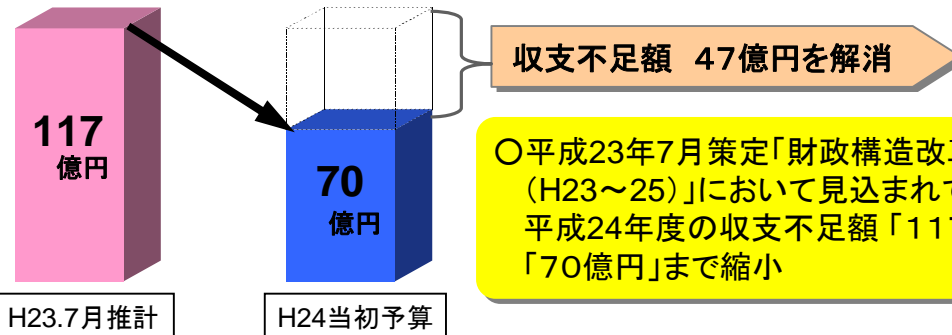


# 平成24年度当初予算における財政構造改革の取組概要

## 1 「収支不足額」の解消



## 2 「公債費」の縮減

### (1) 公債費の縮減

- これまでの改革努力の成果が着実に現れ、公債費は「4年連続」の縮減  
□H22 898億円 → H23 895億円 → **H24 894億円**
- 臨時財政対策債を除いた公債費についても、「H26までに『600億円台』」を目指し、着実に縮減  
□H22 778億円 → H23 757億円 → **H24 746億円**

### (2) 県債新規発行の抑制

- 公債費縮減に向け、県債新規発行を「3年連続」で、「300億円」を下回る規模に抑制  
□H22 299億円 → H23 297億円 → **H24 295億円**  
(\* 当初予算ベース、臨時財政対策債を除く)

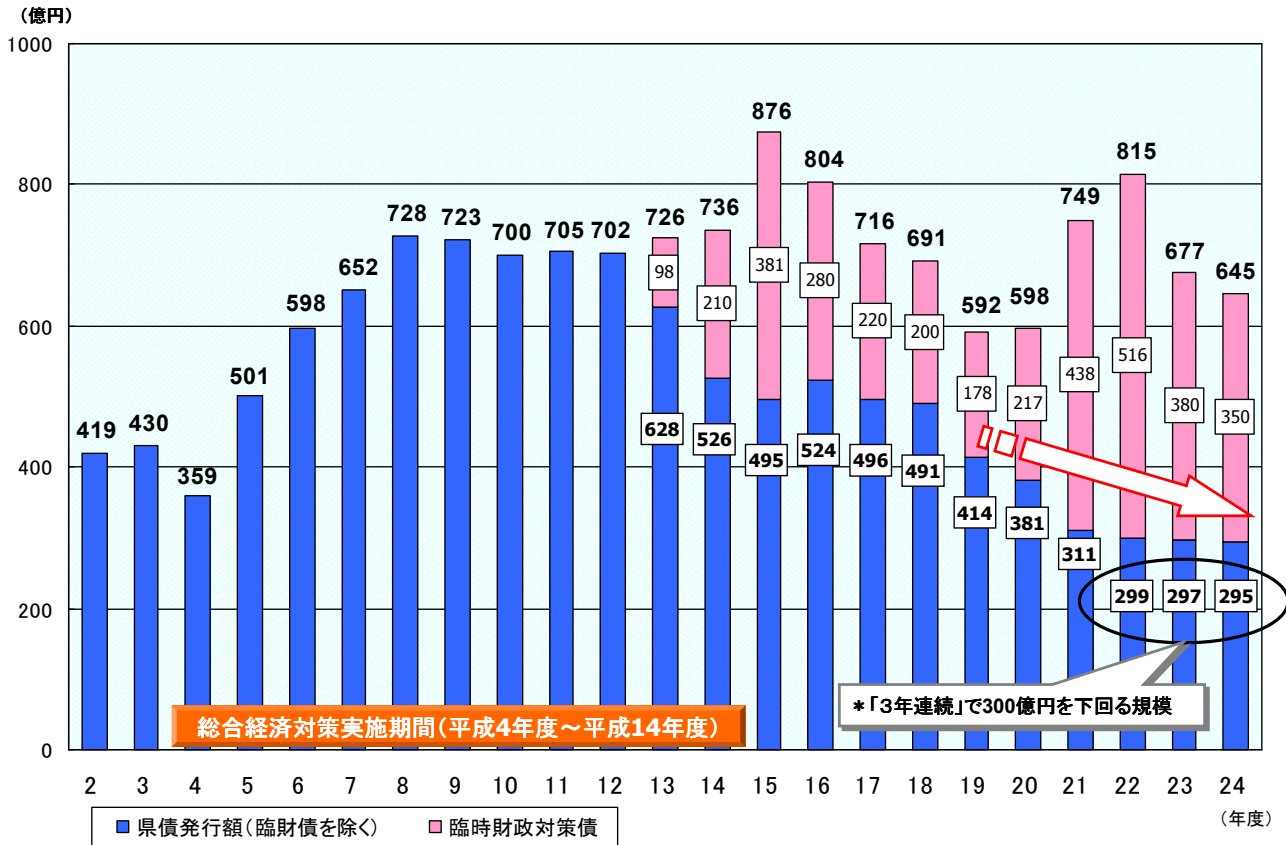
### (3) 県債残高の縮小

- 県債新規発行の抑制努力により、臨時財政対策債を除いた県債残高は、減少基調を堅持  
□H22末 6,992億円 → H23末 6,700億円程度 → **H24末 6,400億円程度**

## 3 「財政調整的基金残高」の充実

- 安定的な財政運営の基盤である「財政調整的基金（財政調整基金＋減債基金）」の残高を確保  
□H22末 121億円 → H23末 148億円＋ $\alpha$  → **H24末 150億円＋ $\alpha$**   
\*「 $+\alpha$ 」は、年間を通じた経費節減の徹底等による平成23年度2月補正での積み戻し分  
\*H24末は、年度内の「執行段階階節減努力等」による40億円の積み戻しを含む。

## ■ 県債の発行状況(当初予算ベース)



## ■ 県債残高と公債費の推移

